

目 次

巻頭言 民事模擬裁判のすすめ

笠井 正俊 1

第1編 特別寄稿

- 高等学校社会系教科目における価値学習の実態と課題
 ——生徒の価値判断基準とその変容の分析を通して
 田中 伸, 橋本 康弘 5

第2編 論 考

- 〔研究論文〕 法教育における多様性概念「人の差異にどう向き合うか」
 ——フランスの哲学教育が示唆するもの 金子 敏子 17
- 〔実践報告〕 合理的な配慮の求められる子どもたちに対する法教育の必要性
 ——予防・福祉の観点から 花田 将 29
- 児童の発達段階に「寄り添う」法教育
 ——紙芝居教材『解釈のちから』を用いた実践を通じて
 松本 榮次 39
- 〔研究ノート〕 憲法教育と立憲主義 ——憲法教育における立憲主義の再構成
 大坂 誠 47
- スポーツから考える法教育 ——スポーツのルールに着目して
 宮島 繁成 57
- 法教育のいじめ問題解決への応用可能性 山崎聡一郎 67
- 道徳教育と法教育の対立と相互補完性
 ——心情理解と権利主張の観点から 山本 聡 77

第3編 大会記録

〔パネルディスカッション〕 主権者教育と法教育 87

基調講演者：島袋 純

パネリスト：与那嶺 匠，溝口 和宏，後藤 正邦

司 会：橋本 康弘，藤井 剛

第4編 学会通信

書評・図書紹介 117

法と教育学会規約 122

「法と教育」編集規程 124

「法と教育」投稿規程 124